

# 津月うしお

学校教育目標 「学びを広げ 自ら問い 高めあう」

洋野町立種市中学校

平成29年度校報

第19号

文責 副校長 越田

## 新生徒会役員(生徒会のメンバーは替わりません)

10月10日(火)新生徒会役員の認証式が行われました。先週木曜日に行われた立会演説会で、これからどんな種中にしたいか、そのために自分は何をし、どんな生徒会にしていきたいかを伝え、支持を受けた皆さんです。



### 新生徒会執行部員それぞれが掲げた公約

- 会長 2A梨子 宙洋【学習態度の向上】【あいさつの活発化】【積極的な言動】  
副会長 2A中城 郁乃【あいさつの活性化】【オール5運動の強化】【合唱文化の発展】  
副会長 2B鶴嶋 有心【あいさつの向上】【合唱への取り組み】【学習態度の向上】  
書記 2A小林 瑞生【あいさつの向上】【授業態度の意識向上】【合唱文化の発展】  
書記 2B下田 拓也【学習態度の改善】【奉仕への意欲向上】【あいさつの向上】  
執行委員 1A濱渡 珠世【あいさつの向上】【合唱文化の活性化】【奉仕の心の向上】  
執行委員 1B久保田美咲【あいさつの向上】【授業態度の意識向上】【合唱の発展】

こうしてみると取り組み内容は、ほとんど一致しています。しかも、これらについても今まで取り組んできているはずです。それでも公約に掲げ、多くの生徒の票を集めたということは、ほとんどの生徒が、同じ願いをもつとともに、改善しなければならないという同じ思いを抱いていたのだということが、今回の選挙から分かります。新生徒会役員の決定は、これまで全校のリーダーとして、引っ張ってきてくれた現執行部の任期もあとわずかということを意味します。

しかしながら、生徒会は生徒全員がメンバーである組織です。リーダーは替わっても生徒会のメンバーは替わりません。そして、どんな優れたリーダーがいる組織でも、リーダーに任せきりでは、組織のエネルギーを発揮しきれないものです。

今回の選挙は、一人一人が『自分がすべきこと』『自分にできること』と向き合う機会になったはずです。新執行部が掲げた公約を実現するには、生徒全員の力が必要です。全員の力で、さらに素晴らしい学校にできたら最高です。

